

授業科目名・形態	介護過程Ⅰ 講義	必修・選択の別	必修	単位数	2
科目担当者氏名	柴田 博	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題と目標】

これまで学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスを提供できる能力を養う学習とする。「介護過程」は、利用者を主体とする生活支援活動の展開方法であり、利用者理解を図りながら、情報収集、その分析・解釈、計画の立案、実施・評価等の基本的なことを学ぶ。

【到達目標】

- 1) 介護過程の理論と利用者のニーズを関連づけながら、展開する能力の基礎を身につける
- 2) 情報収集、その分析・解釈、計画の立案、実施・評価等の基本的を身につける。
- 3) ケアマネジメントと介護過程の関係性を理解する。

【授業計画と内容】

- 第 1 回 介護過程の意義と目的
- 第 2 回 介護過程とICF
- 第 3 回 介護過程と事例検討
- 第 4 回 ケアプランと個別援助計画の関係性
- 第 5 回 チームアプローチの実際
- 第 6 回 介護過程の理解・・・アセスメントの視点の提示
- 第 7 回 介護過程の展開・・・介護計画の立案
- 第 8 回 介護過程の展開・・・評価
- 第 9 回 アセスメント（情報収集）・・・アセスメントと情報収集
- 第10回 情報の解釈・関連づけ・統合化・生活課題の明確化
- 第11回 アセスメントの実際
- 第12回 個人でのケアプランづくり、個別援助計画づくり
- 第13回 グループでのケアプランづくり、個別援助計画づくり
- 第14回 グループ発表
- 第15回 グループ発表

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

支援サービスの種類を学習しておくこと。

【主な関連する科目】

「介護総合演習」

【教科書等】

介護福祉士養成講座編集委員会編『第9巻 介護過程』中央法規出版

【参考文献】

必要時に資料を配布

【成績評価方法】

レポート内容等 100%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

障害者支援施設では支援計画の作成実施、介護保険制度実施に当たっては、介護支援専門員養成の指導者を務める。

【学生へのメッセージ】

どのような支援が求められるのかを思考して欲しい。